

USB-100Base-T1 メディア・コンバータ



概要

USB-100BASE-T1メディア・コンバータは、内蔵型のUSB LANチップを用いた追加のネットワークインターフェースカードを用いてPC機能を拡張することにより、1機までの100BASE-T1対応デバイスと直接通信を行えます。

メディアコンバータへの電力はUSBポートから供給されます。また、広く普及しているmicro USB、Broadcom BCM 89811 phyを用いたWindows / Linuxドライバに対応しています。

USBインターフェースはデバイスに直接電源を供給するため、不要なケーブルやコネクタを追加する必要はありません。

特徴

- ✓ 100BASE-T1 UTPケーブル(100Mbps全二重、アンシールド・ツイストペア)からUSB-LANへの変換
- ✓ Windowsツールを使用したマスター/スレーブコンフィグレーション(Linuxドライバに対応)
- ✓ 電源 : 5 VDC (USB 2.0ポートから供給)
- ✓ Status LEDランプ
- ✓ 自動車用MQSコネクタ
- ✓ スタンダードUSBコネクタ
- ✓ サイズ: 60 x 42 x 19 mm

100BASE-T1
デバイス

100BASE-T1

USB-100Base-T1
メディア・コンバータ



USB 2.0

Windows
PC

車載イーサネットとPCシステム間の物理層変換を実現



キットに含まれるもの



ANDiについて

100Base-T1および1000Base-T1を搭載したシステムのテスト、シミュレーションソフトウェアです。

ANDi (Automotive Network Diagnoser) は、100Base-T1および1000Base-T1、CAN/CAN-FDを搭載したECUのテスト、およびシミュレーションソフトウェアです。

トラフィックのログおよび解析、イーサネットやCANの送受信、バス・シミュレーション (RBS) などの機能を持っています。全てのイーサネット・プロトコル、およびSOME/IP、SOME/IP-SD (サービス・ディスカバリー) に対応し、Pythonスクリプトにより柔軟な処理が可能です。

その他、トラフィック・ビューアー、トラフィック・ジェネレータ、バースト送信、Pcapレコーダー、PcapファイルのIP/MAC変換などのツールも用意されています。

